

防犯活動日記

(10/21 川越比企地域振興センター)

今回は鶴ヶ島市の学童見守り隊脚折北部自治会のパトロールにお邪魔し、お話を伺いました。



■いつ頃から活動されているのですか？

平成18年(2006)11月1日から活動しています。当時、日本各地で、小さい子供達が被害者になる事件が発生し、そのニュースに接し、地

地域の小さい子供達を守るため、自治会を中心に有志でスタートしました。

■防犯パトロールの概要を教えてください

地域の小学校（長久保小学校）の小学生（特に低学年）の下校時、年間を通じ、下校ルートに立ち学童の安全のため見守っています。

■パトロールには何人位参加していますか？

曜日担当（月～金）を決め、フリー要員を含め8人程度で実施しています。

■パトロールで工夫している点はありますか？

揃いの「脚折北部自治会」と自治会名入りのジャケットと帽子、腕章、フエ、会員証（名札）を胸に、手には「横断中」の旗を持ち、目立つスタイルで通学路に立ち、笑顔で見守りを実施しています。



■パトロールで良かったことはありますか？

学童達とも笑顔で挨拶を交わすようになりましたし、また、小学校（長久保小）の行事にも参加し、交流が増えてきています。街で会っても子供達と挨拶を交わすようになっていきます。

■今後の課題や抱負をお願いします

今後も、元気に地域の安全・安心に少しでもお役にたちたいと、隊員皆で話しています。



本日は、ご協力いただきありがとうございました。
今後ともよろしくお願いします！